



かほく

ワークシート

問題

①筆者の成田真由美さんは、障がい者アスリートの「すごい」ところはどんなところだと思っていますか。

②成田さんは、つらいことがあったとしてもどんな思いで進めばいいと考えていますか。

(小学5年～高校生／朝の会など)



成田真由美



「どうしてできるのか」ではなく「どうにかしたい」「しなければ」という思いで進むしかありません。好きなことならなおさらです。私は水泳が大好きですから。
(パラリンピック競泳金メダリスト)
＝随時掲載＝

障がい者アスリートであれば、誰もが何度も言われた経験があります。「車いすなのに」「目が見えないのに」「右手だけしかないのに」「スポーツをして「すごいですね」と。もちろん、素直な気持ちからの言葉だということは分かります。なので、必要以上に不快な感情は生まれないのですが、一番困るのは「どうしてそんなにすごいのですか」と聞かれることです。

「ふつて」…。はて、どうしてでしょう。私は車いす生活が「当たり前」なので、車いすで動くことも、泳ぐことも、それが「すごいこと」とは思っていないんです。

確かに、車いすだと高い所の物は取れないし、階段やエスカレーターは使えません。トイレも限られているので不便を感じる時がありますが

必死な姿こそ「すごい」

「選択肢」はありません。これは他の選手たちと同じかと思えます。

障がい者アスリートは「車いすだから」「目が見えないから」「腕がないから」「足がないから」「すごい」ではなく、自分のできることに夢中で、必死で向き合っているから「すごい」のだと思うのです。

スタートラインとなるのは障がい者となった本人、家族、周囲の人が「現実」をしっかりと受け止めること。ここが人生を新たに生きていくためのターニングポイントになる。これはアスリートに限らず、すべての障がい者とその家族に言えることです。

健常者の方にも、どうしてもできないこと、大変なこと、つらいことがあると思います。でも、現状を受け止めて前に進むしかない。そう思っている人も大勢いらっしゃるのではないのでしょうか。

東京五輪・パラリンピックが、いよいよ1年後に迫りました。チケットが販売され聖火ランナーの募集も始まり、開催が楽しみです。選手選考も本格化します。オリンピック・パラリンピアンからもらえる感動や勇気の裏には好きなことに対して「必死」な姿があることを感じて、応援したいですね。

(仙台市長町中教諭 進藤千枝)

8月25日こども新聞7面ワークシート模範解答

- ① 筆者の成田真由美さんは、障がい者アスリートの「すごい」ところはどんなところだと思っていますか？

解答

自分のできることに夢中で必死で向き合っているからすごいと思っている

- ② 成田さんは、つらいことがあったとしてもどんな思いで進めばいいと考えていますか？

解答

「どうにかしたい」「しなければ」という思いで進しかないと思っている

- ③ あなたが、「必死な姿」になれる大好きなことは何ですか？

模範解答はなし

8月25日こども新聞7面ワークシート模範解答

- ① 筆者の成田真由美さんは、障がい者アスリートの「すごい」ところはどんなところだと思っていますか？

解答

自分のできることに夢中で必死で向き合っているからすごいと思っている

- ② 成田さんは、つらいことがあったとしてもどんな思いで進めばいいと考えていますか？

解答

「どうにかしたい」「しなければ」という思いで進しかないと思っている

- ③ あなたが、「必死な姿」になれる大好きなことは何ですか？

模範解答はなし